

寺井病院グループだより

寺井病院 地域連携室発行 923-1121 能美市寺井町ウ84
TEL 0761-58-5500 FAX 0761-58-6015
<http://terai-hospital.jp/>



着任にあたって



前田 哲生 医師

今年の4月に寺井病院／手取の里に着任しました、前田哲生と申します。石川県内で生まれ育ち、金沢大学を卒業して金沢大学附属病院で研修を始めてからずっと石川県内の病院で勤務して参りました。以前から幅広く「人」を診る総合診療に関心があり、全人的医療の実践を目指す総合医として多くの患者様の様々な疾病を診て参りました。また総合診療の一環としての救急医療にも携わり、東日本大震災などの災害時では医療援助チームの一員としての活動経験もあります。寺井病院では外来診療を、手取の里では利用者のリハビリテーション医療と主に入所者の健康管理を担当しています。地域の皆様方の健康増進に貢献していきたいと思っております。どうか今後とも宜しく願いいたします。

私たちのめざすもの

患者・利用者に寄りそい、患者・利用者とともに困難に立ち向かいます。

専門性を高め地域に信頼される質の高い医療・介護を実践します。



栄養科紹介

私たちは「患者様、利用者様の立場に立った食事作り」をモットーにしています

私たち栄養科は、寺井病院、手取の里、寺井の家の食事作りと寺井病院、手取の里の利用者様一人一人の栄養管理を行っています。また、外来や在宅での食事相談と治療食や嚥下食の調理実習を実施しています。栄養科の職員は、栄養士、調理師、調理員を併せ13名です。4月からは20数年ぶりに新卒栄養士を迎え、それぞれにあった形態、治療食を提供するために奮闘しています。行事食では、季節を感じていただけるように、献立を考えています。また、新しい献立も調理師、栄養士ともに考えて、食事にメリハリをつけられるように意識しています。安全で、おいしいと感じていただける食事提供をするためにこれからも職員一丸となって頑張ります。



寺井病院訪問看護のご案内

寺井病院グループにおける訪問看護ステーション「かけはし」は内部的な事情により、4月をもって事業を休止となりました。関係各位にはご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫びいたします。訪問看護サービスについては、5月より寺井病院からの「みなし指定訪問看護」として引き継ぎ、開始しました。訪問に携わるのは寺井病院外来部門の看護師です。訪問看護ステーションに比べいくらかの制約はありますが、これからも、在宅医療・介護の充実のため、いっそう努力して皆様のお役に立てれるようにと考えております。今後ともよろしく願いいたします。



家計管理が難しい・・・

「医療費が払えない」と無料低額診療の相談に来られる方の多くが、貯金がなく日々の生活のやりくりで苦労しています。

収入が年金だけの方は、年金支給は2か月ごとなので、年金支給される月に通信費や電気代を慌てて支払い、なんとかライフラインをつなぎとめ一息つきますが、翌月は生活資金が底をつき、食費を切り詰めているという方はめずらしくありません。

家計の内訳を聴くと、自宅にWi-Fi環境がないので、スマートホン契約をギガを使い放題にし月額1万円を超える通信費に驚くことがあります。NHK料金や車の維持費の滞納も目立ちます。生活が豊かになった反面、その分かかる費用も多くなっています。最近は、食材や電気代の物価高騰でさらに厳しさが増しています。

生活保護や障害年金などの制度に患者さんがつながっても、入ってくる収入だけで生活をやりくりするのは至難の業です。確かに生活の見直しが必要な面を感じることはありますが、それと同時に、もう少しゆとりをもって生活できる水準の社会保障制度があってほしいと思います。

医療ソーシャルワーカー 新 栄治



<医療ソーシャルワーカーにお気軽にご相談ください！>

当院では経済的な理由で医療にかかる機会が奪われないように無料又は低額で診療を受けることのできる無料低額診療事業を行っています。対象は非課税世帯であるなど医療費の支払い困難な低所得者です。詳細は当病院医療ソーシャルワーカーにご相談下さい。



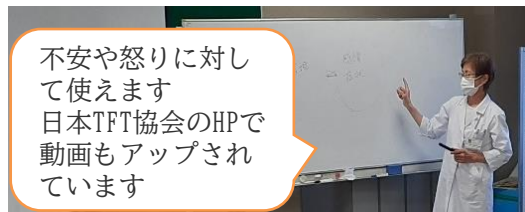
TFT(思考場療法)でセルフケア

TFTとは鍼のツボをタッピングすることで心理的問題の症状を改善させる心理療法の一つです。

コロナ禍と日々の業務で疲弊した声が職員から聞かれ、衛生委員会主催で学習会を行いました。

講師は城北病院の帯刀医師で、基本的な考え方と実際のやり方を学びました。最近感じたものすごい怒りや不安を想起し、数値化してもらい実施前後を比較しました。実施後、数値はほとんどが低下し、体が温かくなった、体が軽くなった、何に怒っていたのかを忘れた、といった反応が話されました。

ストレスをためない工夫を実務の面でもメンタルヘルスの面でもいろいろ提供していこうと考えています。



不安や怒りに対して使えます
日本TFT協会のHPで動画もアップされています



感染対策を基本に

新型コロナウイルスは感染症分類では2類から5類に変更されましたが、重症化リスクの高い高齢者が集う院所・事業所として、引き続きこれまで通りの感染対策を行っています。

一方で、病棟や老健における面会は禁止から制限に基準を緩和し、時間帯を設けての直接対面となりました。

外出も同様で、体調や行先、時間帯を明確にして感染対策のもと実施可となりました。

さて、デイケアでは3年ぶりに外出訓練として花見に出かけました。青空と満開の花の下を散歩でき、みなさまご機嫌のご様子でした。

まだまだ感染症については予断を許さない状況ですが、患者・利用者の皆様が安全を第一に、より豊かな生活が送れるようご支援していきたいと思っております。

